


事務事業名	農業委員会運営事業						所属部	農業委員会事務局	所属課	
施策名	0	6	桃・ぶどう日本一を誇る魅力的で安定的な農林業づくり				所属担当	農業委員会事務局総務担当	課長名	古屋 健
法令根拠	農地法、農業委員会等に関する法律						個別計画			
予算科目	会計	款	項	目	細目	細々目	事業期間	単年度繰返(開始年度 H16年度～)		
	1	6	1	1	20	1				
○事務事業の概要および主な事業費の内訳										
<ul style="list-style-type: none"> ・農業委員会の運営及び会議等の開催。(農業委員定数 38名) ・農地法に基づく農地売買、貸借などの権利移動や農地転用に伴う許認可を行う。 ・地域農業を振興するとともに、地域の活性化を推進する組織としての役割を担う。 ・平成27年度の主な事業費(単位:千円) 農業委員報酬等9,772 臨時賃金等3,153 会議録作成委託551 負担金867 需用費等1,213 										

(1) 事務事業の目的と指標			
① 手段(主な活動)		← 実施計画期間 →	
27年度実績	28年度実施計画	29年度実施計画	30年度実施計画
農地法等上の相談、和解・仲介 農地現況調査 耕作放棄地の調査、解消 農用地利用権設定の推進	農地法等上の相談、和解・仲介 農地現況調査 耕作放棄地の調査、解消 農用地利用権設定の推進	農地法等上の相談、和解・仲介 農地現況調査 耕作放棄地の調査、解消 農用地利用権設定の推進	農地法等上の相談、和解・仲介 農地現況調査 耕作放棄地の調査、解消 農用地利用権設定の推進
② 対象 (誰、何を対象にしているのか)		指標名(数字は記入しない) 単位	
↓ 農地		⑤ 活動指標 (事務事業の活動量を表す指標)	
		ア 農地法等に係る相談件数	件
③ 意図 (対象をどのような状態にしたいのか)		⑥ 対象指標 (対象の大きさを表す指標)	
↓ 農地が適正に保全されている。		イ 農地台帳における農地筆数	筆
④ 結果 (意図した結果、さらに何に反映させるか)		⑦ 成果指標 (事務事業の目的の達成度を表す指標)	
農業の振興と就農者の増加		ウ 農地保全率	%
		⑧ 施策の成果指標 (施策の目的の達成度を表す指標)	
		エ	

(2) 総事業費・指標等の推移		単位	25年度実績	26年度実績	27年度(実績・見込)	28年度(計画・目標)	29年度(計画・目標)	30年度(計画・目標)	補助事業名
投入量	事業費	国庫支出金	千円	949	938	938	949	949	農地中間管理機構集積事業
		財源内訳	千円						
		地方債	千円						
		その他	千円			120			
		一般財源	千円	12,915	13,629	14,498	14,935	14,935	
	事業費計(A)	千円	13,864	14,567	15,556	15,884	15,884	15,884	
人件費	正規職員延従事人数	人	2.50	2.50	2.50	2.50	2.50	2.50	
	人件費計(B)	千円	16,588	17,150	17,150	17,150	17,150	17,150	
トータルコスト(A)+(B)		千円	30,452	31,717	32,706	33,034	33,034	33,034	
活動指標	ア	件	150	180	180	180	180	180	
対象指標	イ	筆	83,698	84,698	84,598	84,700	84,700	84,700	
成果指標	ウ	%	100	100	100	100	100	100	
上位成果指標	エ								

事務事業名	農業委員会運営事業
-------	-----------

2 評価の部 (CHECK) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

妥当性評価	① 対象・意図の妥当性 * 対象・意図は実態と合っているか？上位施策から見てどうか？ <input type="checkbox"/> 見直し余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 対象・意図ともに実態と合っている	⇒【理由】 ・農業経営の基本は農地である。 ・農地が転用等により減少していく実態が明らかである。
	② 成果の向上余地 * 事業の成果実績、水準は、あるべき水準と比べて差異はないか？ <input type="checkbox"/> 成果の実績はあるべき水準に達していない <input checked="" type="checkbox"/> 成果の実績はあるべき水準とほぼ同じである	⇒【理由】 ・農振除外と連動して農地転用が行われているため。
有効性評価	③ 廃止、休止、活動量削減の成果への影響 * この事業を休廃止したら市民の立場から見ると具体的に何が困るか？また活動量削減の場合は？ <input type="checkbox"/> 特に影響はない <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり(多くの市民が困る・一部の市民が困る)	⇒【理由】 ・農地転用等の事務については、法定事務であり、廃止、休止することはできない。
	④ 事業費や人件費(延べ従事人数)の削減余地 * 成果を低下させずにコスト削減ができないか？活動量との関係で現状のコストは適切か？ <input type="checkbox"/> 事業費や人件費の削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適切である	⇒【理由】 ・法令に基づく事務であり、申請件数等により若干の所要時間の変動はあるが、削減はできない。

3 評価 (CHECK) 結果を踏まえた総括と今後の方向性 (ACTION) * 1次評価者の評価結果を2次評価者が再評価

(1) 全体総括 (他自治体の取組状況等も踏まえた評価結果の振り返り、反省点) ◇法令に基づく事務であり、農業振興地域整備計画と連携していくことが必要である。																						
(2) 今後の事業の方向性 (改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特段の改革を要しない)	(4) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)																					
(3) 改革、改善を実施する上で解決すべき課題(壁)の解決へ向けての取り組み 課題等解決すべき事項など法令、規則に従って進めていく。	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持		○	×																		
	低下		×	×																		